

まち協だより

No.23 【春陽号】



春の訪れを感じるものはいろいろありますが、桜もその一つでしょう。これは名立大町の橋本さんのお宅の河津桜で、きっと名立で毎年最初に咲く桜かもしれません。

これから暖かくなるにしたがいあちこちで満開の桜を目にすることでしょうが、まち協ブログで日々変わりゆく“名立の桜前線”をお知らせしていく予定です。どうぞお楽しみに！

なので、「ここにも咲いてるよ！」情報がありましたら、事務局までお知らせください。



《24人の旅立ち！》



人口減少・少子高齢化という言葉があちこちで聞かれるようになっていぶん久しいですが、それでもこの春、名立中学校を24人の生徒が卒業されました。

いつの時代でも楽しいことばかりではなく、苦しいことや辛いこともあれこれあります。ましてや、コロナ禍では“普通に”生きることすらままならぬことになっています。

そうした中でも、24人のまっさらな瞳はきっと次の目標をしっかりと見据えていることでしょう。

私たちはいつかは名立を担ってくれる(と強く

願う)24人のこれからは明るいことを祈るばかりですが、そのためにはまだまだ私たちの“教え”が必要です。みなさんの堂々とした生きざまを彼ら・彼女らに伝えていってください。



《名立大町お雛さま巡り》

2月から実施されていた『名立大町お雛さま巡り』が無事に終わりました。今年も名立大町5町内に加え、コミュニティプラザ、ろばた館、そして名立小泊と宝田小学校、名立中学校



キラキラ合唱団

にも展示することができ、きっと多くのみなさんから華やかなお雛さまを鑑賞していただいたことと思います。

2月27日(日)には約30人の参加を

いただき、あいにくの雨風でしたが、小泊～大町をウォーキングし



小泊・池垣康夫さん宅



5人の小学生による“名五美ハンドベル”

ながらお雛さま巡りをしていただいた後、コミュニティプラザでコーラスやハンドベルを楽しんでいただきました。

特にハンドベルを演奏していただいた2組はわずか数回の練習でしたが、春の訪れを告げてくれるような軽やかな音色を奏でてくれました♪



《2022 名立のまちづくりフェスタ》

2022 名立のまちづくりフェスタが3月6日(日)名立地区公民館で開催されました。

「これからのまちづくり」と「まちづくりとSDGs」をテーマにし、名立区住民福祉会、社会福祉協議会名立支所、名立区総合

事務所と当会の4団体の共催で、区内で活動する多くの団体や機関からもご協力をいただき実施することができました。年度末の休日にもかかわらず参加していただき、これからのまちづくりに向けて熱心に意見を寄せていただいた42名のみなさんにも厚くお礼申し上げます。

「SDGsってなんだろう?」という基調講演をお願いした東京農工大名誉教授の土屋俊幸さんからは「こんなにいろんな各種団体が参加している集いはこれまで経験したことありません」とか「女性参加の割合が約40%もあり、また、グループワークにもみなさんスムーズに参加されていることもすごいなと感じました」とお褒めの言葉をいただきました。



土屋名誉教授の基調講演

私たちが一昨年から“ことあるごとに”こうしてみなさんと集い、話し合いを進めてきたことが認められたことについて大変うれしく思いましたし、これまで一緒に取り組んでいただいた多くのみなさんに深く感謝したい気持ちです。



6組のグループワークでまちづくりについて熱心な意見交換がされました

土屋名誉教授は「これまで地域の中で取り組んできたことをこれからも自信をもって取り組んでいくことが大切です」と話され、そのためのキーワードは「まもり、つくり、次世代につなげる」であり、その主語は「個人(私)」ではなく「私たち」ともお話されました。

令和3年3月に策定した名立まちづくり計画で掲げた『一人ひとりの生命と暮らしを守り、みんなで作る誰もが安心して暮らせるまちづくり』の中にも「まもり、つくる」や「私たち=みんな」のキーワードがちゃんと含まれています

ということで、「次世代につなげる」まちづくりについては令和4年度で取り組んでいきたいと考えていますので、これからもみなさんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

【編集・発行】名立まちづくり協議会 会長 三浦 元二
上越市名立区名立大町 200-1(名立地区公民館内)
担当:金子 僚子、石井 三千代
☎:025-537-2182 FAX:025-546-7041
✉: matikyo-nadati@bz04.plala.or.jp
ホームページ URL: nagatatsu.com



まち協 HP